令和５年10月　№346

学　校　だ　よ　り

中央区立京橋築地小学校
東京都中央区築地２丁目13番１号

令和５年度の折り返し

副校長　中嶋　友晴

秋です！秋と言えば、「一葉落ちて天下の秋を知る」とか「天高く馬肥える秋」などの言葉が連想されます。さて、「天高く馬肥える秋」にもあるように、秋の空は高く見えるのが特徴です。では、なぜ秋の空が高く見えるのかご存知でしょうか。

正解は空気が透明だからです。通常、空気には水蒸気が含まれているのですが、その水蒸気の量で空気の透明度が変化します。この季節の空気には、あまり水蒸気が含まれていないため、空が高く見えるようになっているそうです。また、春と秋は同じように大陸から来る高気圧に覆われますが、春は雪が融けて埃などが舞いやすくなる為、春の空は霞んで見えます。しかし秋だと夏に生い茂った草などが、埃を舞い上げたりするのを防いでくれることも澄んで見える要因のようです。

暑い夏が過ぎ、少しずつ過ごしやすいと感じられる日も増えてきました。心も身体も活発に動かすにはちょうど良い季節となり、秋の空のように高い目標に向かって活動にするにはこれ以上ないくらいの気候となります。目標は、何も机上の勉学だけでなく、運動や食などを含めた健康面でもいいですし、挨拶をきちんとすることや進んで片付けをするなど生活面でもいいと思います。ぜひ、御家庭でも令和５年度の折り返しで新たな目標設定をしてみてはいかがでしょうか。今年度も残すところ半分となっていますので、お子様がしっかりと年度目標を達成できるよう御家庭での御協力もよろしくお願いいたします。

さて、京築っ子たちはというと、「京築スポーツ day」に向けての練習の真っ最中。今年のスローガンは「全力協力　元気よく　笑顔あふれる　スポーツ day」です。練習の中でも、まさに**笑顔あふれる**姿が見られ、本番に向けて期待が高まりました。行事は子どもたちが大きく成長する機会でもあります。自分がこの大きな行事をつくるという高い意識をもち、日々**協力**し**全力**で取り組んでいます。当日は子どもたちの**元気**いっぱいの活躍に大きな拍手をお願いいたします。

１０月の行事予定		
日	曜	主な行事予定
1	日	都民の日　京築スポーツ day
2	月	振替休業日
3	火	京築スポーツ day 予備日
4	水	安全指導日　クラブ⑤（7月分）
5	木	
6	金	特別時程
7	土	
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	避難訓練　本栖移動教室事前健診
11	水	本栖移動教室始（6年）
12	木	
13	金	本栖移動教室終（6年）
14	土	
15	日	子どもフェスティバル
16	月	通知表配布日　委員会⑥ 笑顔と学びの体験プロジェクト（5年）
17	火	校外学習（3年）
18	水	
19	木	縦割り班遊び⑤
20	金	特別時程
21	土	
22	日	
23	月	読書旬間始　クラブ⑥
24	火	なわとび day　読み聞かせ（保護者）
25	水	研究のため３年２組以外４時間授業 三越農業体験（４年）　三越職業体験（5年）
26	木	センター教室（4年）　手話体験（4年） 校外学習（1年）
27	金	
28	土	土曜学校公開
29	日	
30	月	保幼小交流（5年）
31	火	特別時程

新型コロナウイルス感染症５類移行後の児童の健康について

養護教諭　　内田　陽子

５月に、新型コロナウイルス感染症が５類の感染症となりました。感染対策の考え方は個人の判断が基本となり、マスク着用やアルコール消毒、換気の仕方も変わりました。校内でもマスクを付けている方と、外している方がいます。どちらも、ご家庭やお子様ご自身の判断があってのことと思います。学校では、手洗いや換気などの日常的な感染対策を適宜行い、休み時間には身体を動かして遊ぶことで気持ちをリラックスさせ、丈夫な身体づくりにつなげられるようにしています。

新型コロナウイルス感染症の対策等により、大人も子どもも不安や身体の不調を感じる方が少なくありませんでした。学校でもお子様の日頃の様子を見守り、必要な時には、お子様や保護者の方と相談をしながらお子様を支えられたらと考えています。

また、お子様が不安な気持ちを、その年齢なりに身近な大人や友だちに伝えたり、サインを出して助けを求めたりすることも大切だといわれています。保健室でもリラックス方法や健康についてのポスターを紹介し、お子様がご自身の気持ちを話しやすいように声がけを行いたいと考えています。

道徳授業地区公開講座について

道徳主任　坂井　万里

９月９日（土）に令和５年度 道徳授業地区公開講座を開催しました。２校時目は全学級共通で生命尊重についての授業を行いました。３校時目は『命と心の授業』を兼ね、体育館で５・６年生対象に東京都助産師会から助産師の有馬祐子先生をお招きし「－これまでの自分とこれからの自分－」をテーマに講義をしていただきました。保護者の方々も事前に希望された方は、児童の後ろで一緒に講義を聴いていただきました。生まれたばかりの赤ちゃんの様子や、その周りにいる人たちがどんな気持ちで新生児の赤ちゃんに接するか、またどんな様子かを、実際に新生児人形を抱いてみて体験しました。自分がここまで成長するには、どれだけ周囲の人たちにお世話になったか、考えさせられる場面もあり、自分の命の大切さについて考えました。

道徳授業は、自分の考えを見い出したり、今の自分を振り返ったりする時間です。より一層、これからの自分の考えを深め、これからの自分の生き方を考えるきっかけになるように、努めてまいります。